

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/05/19

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.42	0.16
JPY/THB	0.2481	-0.0007
USD/JPY	138.71	1.03
EUR/THB	37.07	-0.05
EUR/USD	1.0770	-0.0070
USD/CNH	7.050	0.042
SGD/THB	25.53	0.01
AUD/THB	22.79	-0.02
USD/INR	82.59	0.20
USD Index	103.58	0.70

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.195	-0.001
10Y (THB)	2.515	-0.024
5Y (USD)	3.684	0.099
10Y (USD)	3.646	0.082

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,959.8	-25.1
WTI (Oil)	71.86	-0.97
Copper	8,172.5	-129.5

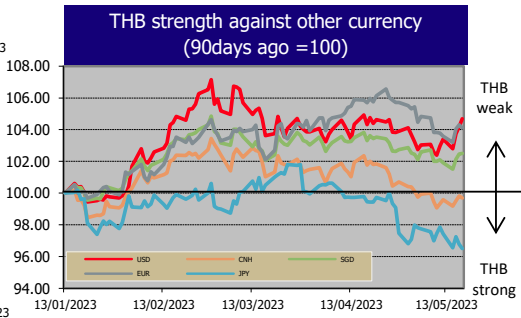
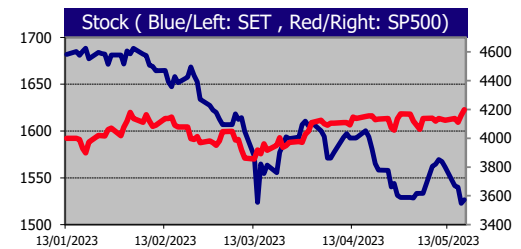
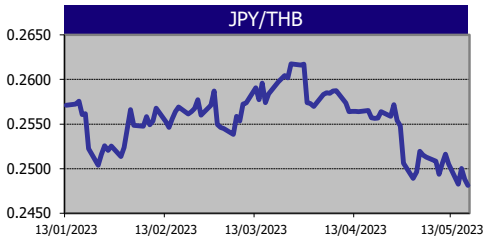
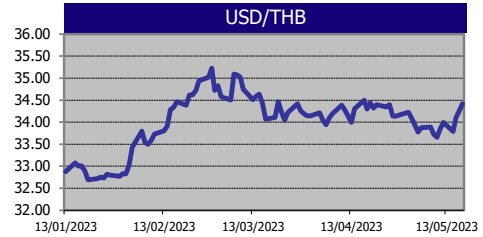
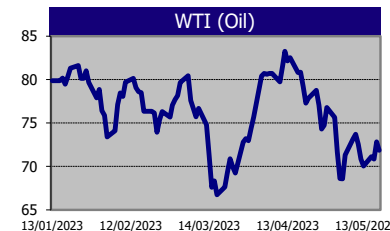
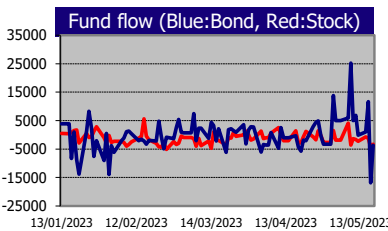
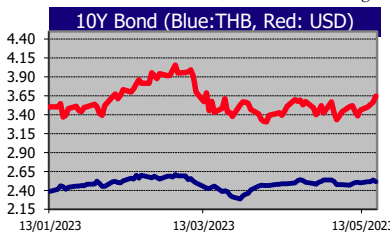
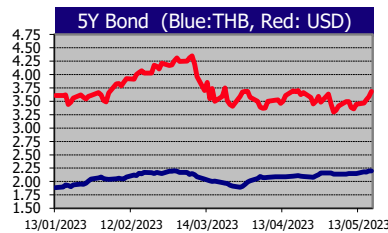
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,526.69	3.95
NIKKEI (JP)	30,573.93	480.34
DOW (US)	33,535.91	115.14
S&P500 (US)	4,198.05	39.28
SHCOMP (CN)	3,297.32	13.09
DAX(GER)	16,163.36	212.06

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(3,244)	1195.7
Bond net flow	(3,685)	13164.1

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは上昇。34パーツ前半で取引を開始。朝方、豪4月雇用者数変化が▲4.3千人(市場予想:25.0千人)と予想を大きく下回る結果となり、米金利とともにドルパーツもやや弱含む場面が見られた。ただ、連日の人民元売り地合いが継続する中、ドルパーツも下げ止まり、以降は底堅く推移。海外時間に入り、米経済指標の良好な結果が確認されたことや、Fed高官のタカ派な発言、マッカーシー下院議長による米債務上限に対する前向きな発言がドルパーツをサポート。終盤にかけて34パーツ台半ば付近まで上昇し、そのまま34.42レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・昨日のドル円は上昇。137円台半ば付近で取引を開始すると、豪4月雇用統計の弱い結果に豪ドル円が下落し、それに連れる格好でドル円も下落。ただ、137円台前半で下げ止まると、以降は人民元の動向を眺めながら底堅く推移する展開。海外時間には米国新規失業保険申請件数をはじめ米経済指標が良好な結果となったことが確認されると138円台に乗せた。その後もFed高官のタカ派な発言や米債務上限を巡る楽観的な見方も相俟って上昇を続けながら、138.71レベルでクローズを迎えた。

Bangkok Dealer's Eye

年初からのゼロコロナ政策撤廃による経済的なリオープンに伴う中国の経済回復期待が剥落し、16日の同国主要経済指標発表以降、人民元の下落が続いており、タイパーツも連れ安の格好となっている。今回の人民元の動向については、本日から21日にかけて日本で開催されるG7サミットにおいて、中国への対応が重要議題の一つとしてされていることも影響しているとの見方もあり、週明けの人民元の動向に特に注意が必要となろう。また、足もと、Fed高官から次回FOMCにおける政策金利の見通しについて市場を牽制するような発言が散見される。かかる状況下、先月末、ミシガン大学消費者マインド指数の期待インフレ率の結果に相場が反応したことが記憶に新しいところであるが、普段注目度がそれほど高くない指標の結果に相場が大きく振れる展開も想定しておきたい。タイにおいては月末にタイ中銀による政策会合を控えていることに加え、先日の総選挙後の政権動向も不透明感が高まっている。不安材料が山積している状況下、値幅を伴った相場の動きも想定し、十分に備えを整えておきたい。(末廣)